

【フレッシュ名曲コンサート】 世界が注目するマエストロ、
アンドレア・バッティストーニによる新宿文化センター公演第5弾。

ニューイヤーコンサート オペラ名曲集

曲目／

- ヴェルディ：歌劇『ナブッコ』序曲
- ロッシーニ：歌劇『セビリアの理髪師』より“今の歌声は”
- ヴェルディ：歌劇『ドン・カルロ』より“私の最期の日が来ました”
- プッチーニ：歌劇『トゥーランドット』より“お聞きください、王子様”
- プッチーニ：歌劇『トスカ』より“妙なる調和”
- プッチーニ：歌劇『蝶々夫人』より 花の二重唱“桜の枝をゆさぶって”、“さらば愛の家”
- マスカーニ：歌劇『友人フリッツ』間奏曲
- プッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』より ムゼッタのワルツ“私が町を歩くと”
- チレア：歌劇『アドリアーナ・ルクヴルール』より“苦い喜び、甘い責め苦”
- ジョルダノ：歌劇『アンドレア・シェニエ』より“ある日 青空を眺めて”、“祖国の敵”
- ボンキエリ：歌劇『ラ・ジョコンダ』より“時の踊り”

©上野隆文

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA
NEW YEAR CONCERT
ANDREA BATTISTONI

2021
1.31 sun 15:00開演(14:00開場)
※未就学児入場不可

新宿文化センター 大ホール

全席指定	SS席 7,000円 S席 6,000円 A席 5,000円
区民割引	SS席 6,000円 S席 5,000円 A席 4,000円
友の会割引	SS席 5,800円 S席 4,800円
Y席	3,000円 <small>※Y席は25歳以下を対象とし、引換券を発行し当日チケットと引換(要証明書[学生証・保険証・免許証])</small>

- 友の会先行予約：9月23日(水) 12:00～
- WEB先行予約：9月26日(土) 12:00～
- 電話予約：9月30日(水) 9:00～ 新宿文化センター ☎03-3350-1141
- プレイガイド：9月30日(水) 10時～
- チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード：187-141)
- イープラス <https://eplus.jp/> (PC・携帯共通)

※新型コロナウイルス対策として窓口販売は行いません。
※車椅子席・Y席のご希望は、新宿文化センターへお電話でお申し込みください。

主催：公益財団法人新宿未来創造財団 公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合



ACCESS MAP

【交通】

- ◆都営大江戸線・東京メトロ副都心線
【東新宿駅】A3出口より徒歩5分
- ◆東京メトロ丸の内線・副都心線
【新宿三丁目駅】E1出口より徒歩7分
- ◆都営新宿線
【新宿三丁目駅】C7出口より徒歩10分
- ◆JR・小田急線・京王線／西武新宿線
【新宿駅】東口／
【西武新宿駅】より徒歩15分

公益財団法人 新宿未来創造財団
〒160-0022 新宿区新宿6-14-1 新宿区立新宿文化センター内 Tel 03-3350-1141
開館時間：9:00～22:00 休館日：原則毎月第2火曜日

【お問合せ】 新宿文化センター 〒160-0022 新宿区新宿6-14-1 TEL:03-3350-1141
<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/>

PROFILE

アンドレア・バッティストーニ

(東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者)

ANDREA BATTISTONI

CHIEF CONDUCTOR OF THE TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1987年ヴェローナ生まれ。アンドレア・バッティストーニは、国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリッチェ歌劇場の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。

『ナブッコ』、『リゴレット』(二期会)、グランドオペラ共同制作『アイダ』のほか、ローマ三部作、『展覧会の絵』『春の祭典』等数多くの管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。東京フィルとのコンサート形式オペラ『トゥーランドット』(2015年)、『イリス(あやめ)』(2016年)、『メフィストフェレ』(2018年)で批評家、聴衆の双方から音楽界を牽引するスターとしての評価を確立。同コンビで日本コロムビア株式会社よりCDのリリースを継続している。

スカラ座、ヴェニス・フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、スウェーデン王立歌劇場、アレーナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、マリンスキー劇場等、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル等世界の主要歌劇場・オーケストラと共演を重ねている。2017年には初の著書『マエストロ・バッティストーニのぼくたちのクラシック音楽』を音楽之友社より刊行。



©上野隆文

東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンソフ、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



© FUKAYA_Yoshinobu auraY2

塚本 正美 TSUKAMOTO MASAMI 〈SOPRANO〉

武蔵野音楽大学卒業。武蔵野音楽大学大学院修了。大学院在学中に武蔵野音楽大学オペラ公演『魔笛』にて童子I役で出演。『第3回ソレイユ音楽コンクール声楽部門』入選。大学院卒業後、フィンランディアにて研鑽を積む。留学中、ブレーシャにて『第3回Arturo Toscanini国際声楽コンクール』第2位受賞。イタリアで開催された『第7回Anita Cerquetti 国際声楽コンクール』(Montecosaro)、『第2回Carlo Zampighi 国際声楽コンクール』(Galeata)、『第2回MOA国際声楽コンクール』(Montecatini)にてファイナリストとして選出される。また、ローマにてEnrico Toti 協会主催のコンサート『Vincero, l'Opera ispira』、パドヴァにてガラコンサート『VI edizione del ciclo Donne all'opera Gran Gala lirico Gioachino Rossini』に出演。二期会オペラ研修所第62期マスタークラス修了。修了時に奨励賞、優秀賞受賞。二期会公演『蝶々夫人』にて蝶々夫人のアンダースタディとして参加。

『二期会新進声楽家の夕べ』Hakuju Hall主催 第20回 二期会 DIVA DIVO』に出演。二期会会員。



中島 郁子 NAKAJIMA IKUKO 〈MEZZO-SOPRANO〉

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程独唱科修了。01年イタリア・シエナ・キジアーナ音楽院夏期マスタークラス修了。文化庁在外研修員としてミラノ市立音楽院等にて研鑽を積む。オペラでは二期会『ナブッコ』フェネーナ、『イル・トロヴァトーレ』アズチーナ、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナで好評を博している他、『シモンボッカネグラ』『椿姫』等にも出演。近年では、びわ湖ホール『ラインの黄金』フロスヒルデ、『ワルキューレ』フリッカ、二期会『蝶々夫人』スズキ、<三部作>より『修道女アンジェリカ』公爵夫人、新国立劇場『ジャンニ・スキッキ』チェスカ等で出演。コンサートでは、パッハ『短調ミサ』、ヴィヴァルディ『グローリア』、モーツァルト『レクイエム』、『ハ短調ミサ』、ヴェルディ『レクイエム』、マラー『復活』、『交響曲第3番』、『大地の歌』等でも高い評価を得ている。21年3月新国立劇場『ワルキューレ』に出演予定。二期会会員。



© FUKAYA_Yoshinobu auraY2

樋口 達哉 HIGUCHI TATSUYA 〈TENOR〉

福島県出身。武蔵野音楽大学、同大学院修了後ミラノに留学。98年ハンガリー国立歌劇場『ラ・ボエーム』でデビュー後、ミラノ・スカラ座、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。10年ミラノ大聖堂とヴァチカンにおいて大成功をおさめる。14年イタリアとサン・マリノ、18年・19年パリ・ユネスコ大使公邸でリサイタルを開催。国内に於いても新国立劇場、二期会を中心に活躍の場を広げる。二期会ではデビュー以来立て続けに主演し各界から絶賛される。最近のオペラ出演も目覚ましく、18年『ノルマ』『トスカ』『外套』『スペインの時』『夕鶴』、19年『金閣寺』『蝶々夫人』『ジャミレ』、20年『椿姫』で大絶賛を浴びる。その他『題名のない音楽会』『NHKニューイヤー・オペラ』等でも幅広く活躍。21年1月東京二期会コンチェルト・シリーズ『サムソンとデリラ』サムソンで出演予定。出身地・二本松市の観光大使。二期会会員。



© Masaaki Hiraga

ヴィタリ・ユシュマノフ VITALYY USHMANOV 〈BARITONE〉

サンクトペテルブルク(ロシア)生まれ。ライプツィヒ音楽演劇大学を卒業。2015年より日本に拠点を移し、デビューアルバム『歌の翼に』(フロレスタン)、『Parole d'amore~愛の言葉~』(オクタヴィア)、『ありがとう』を風のにせて~日本名歌集~(オクタヴィア)をリリース。

来日以来『ドン・カルロ』ロドリゴ役、びわ湖ホールオペラ『ラインの黄金』ドンナー役、『ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2017』、2018年『東京・春・音楽祭』、ロシア文化フェスティバルではミハイル・プレトニョフ指揮、ロシア・ナショナル管弦楽団とチャイコフスキー:『イオラタ』にエプン=ハキア役、2019年1~2月『ドン・ジョヴァンニ』(井上道義指揮、森山開次演出)の主演、2020年には新刊本『ヴィタリ~人生って不思議なものですね~』を出版するなど、話題を集めている。日本トスティ歌曲コンクール2015第1位及び特別賞、第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第52回日伊声楽コンクール第1位及び最優秀歌曲賞受賞。

オフィシャルウェブサイト <http://vitalyyushmanov.com>

〈新型コロナウイルス感染予防対策として〉

※座席の間隔を空けております。 ※入場時には検温を実施いたします。検温の結果37.5度以上の発熱および体調不良が認められる場合、入場をお断りすることがございます。またマスクの着用等の咳エチケット、手指消毒等の衛生、3密回避の行動をお願いします。 ※感染者が発生した場合、チケットご購入様の個人情報、必要に応じて保健所等の公的機関へ提出させていただきます。